

# **JR東日本における 地域との連携強化の取組み ～高架下・駅ビル等の開発事例～**

**2017年3月21日**

**東日本旅客鉄道株式会社**

**事業創造本部**

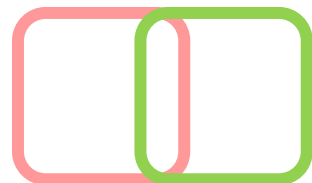
1. 駅ビル・駅構内店舗と連携した観光案内所の紹介
2. 駅全体で地域魅力発信に取り組む事例の紹介
3. 街に開いた高架下・駅ビルの活用事例の紹介

# 1. 駅ビル・駅構内店舗と連携した観光案内所の紹介



併設型

両国駅 浦和駅 山形駅



連携型

長野駅 熱海駅



一体型

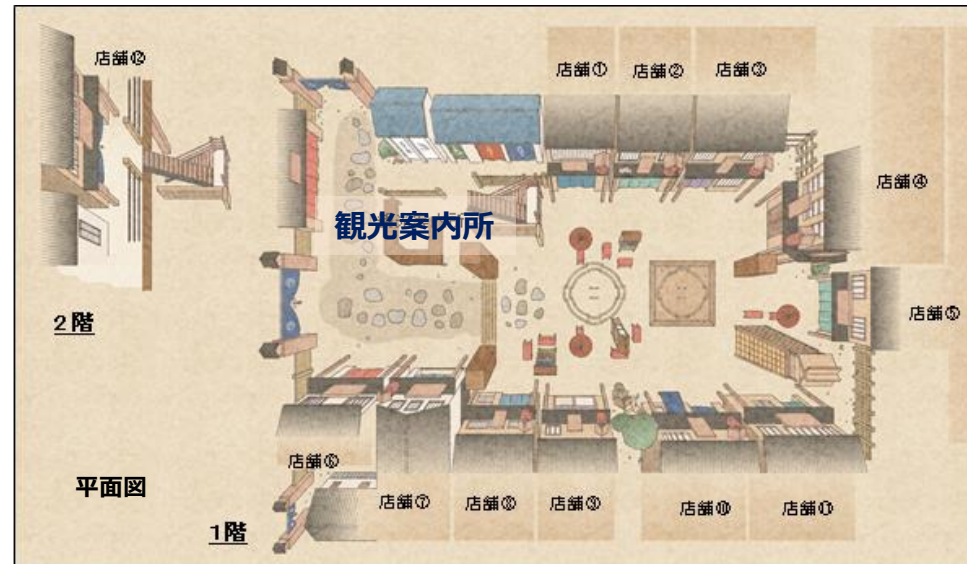
吉祥寺駅

# 両国駅 江戸NOREN

駅ビル・駅構内店舗と一体となった観光案内所

併設型

施設概要 開業日 : 2016年11月25日  
コンセプト : 粋な江戸の食文化を楽しむ  
延床面積 : 約2,900㎡  
営業時間 : 店舗 10:00~23:30 ※店舗により異なる  
観光案内所 10:00~18:00



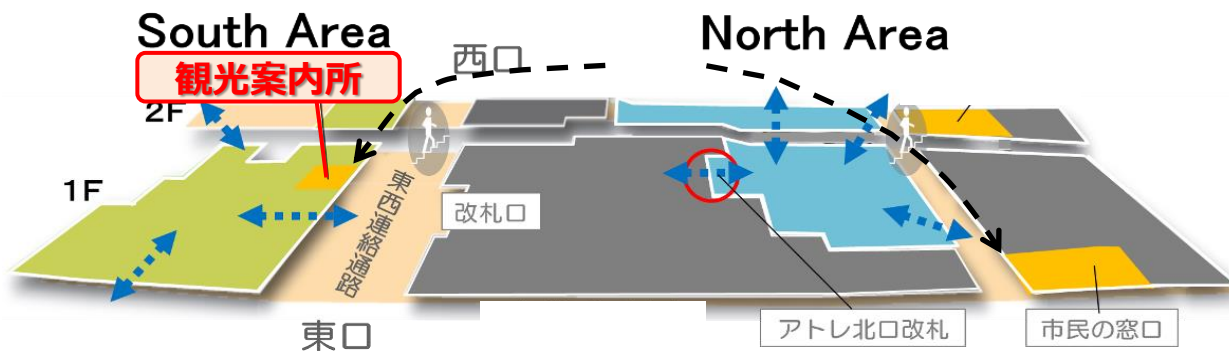
# 浦和駅 アトレ浦和

駅ビル・駅構内店舗と一体となった観光案内所

併設型

## 施設概要

- 開業日 : 2015年11月25日
- コンセプト : 日々を彩り、和を育む
- 店舗面積 : 約3,200㎡
- 営業時間 : 店舗 10:00~21:00 ※店舗により異なる  
観光案内所 10:00~18:30



# 山形駅

駅ビル・駅構内店舗と一体となった観光案内所

併設型

施設概要 開業日 : 2014年5月23日  
営業時間 : 店舗 6:00~20:30 ※店舗により異なる  
観光案内所 9:00~17:30

駅待合室

×

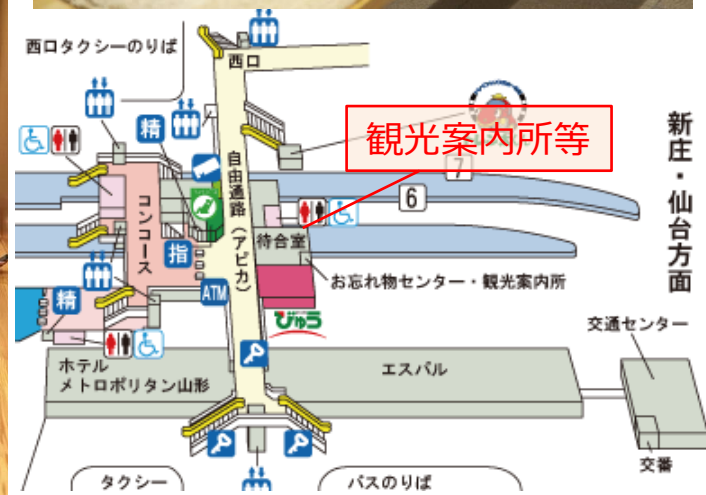
観光案内所

×

駅構内店舗



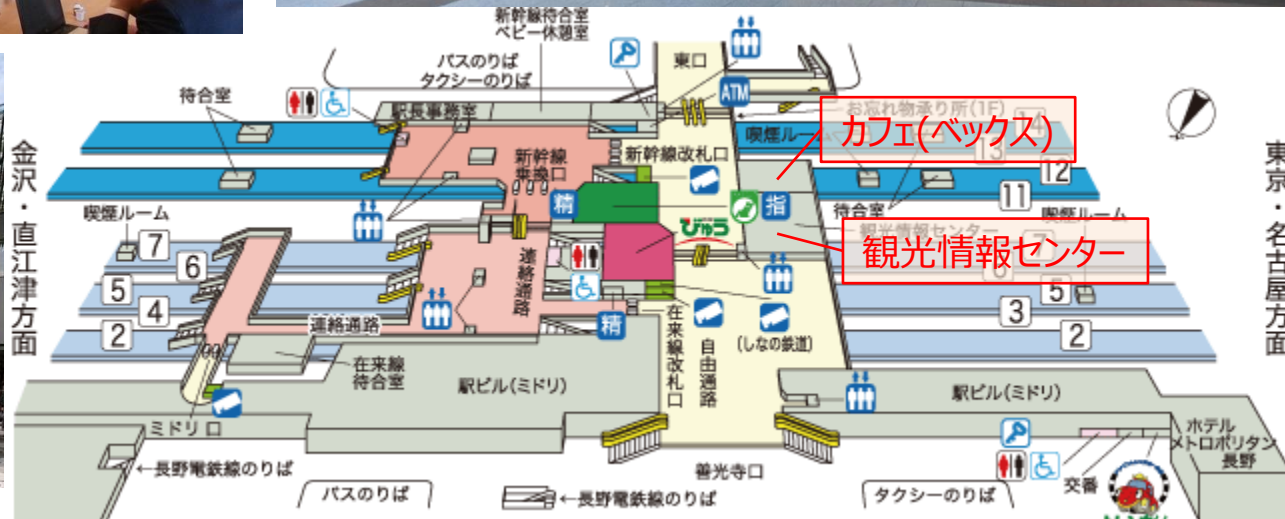
東北芸術工科大学へ設計を依頼し、山形県産杉を前面に使ったあたたかみのあるデザイン。県内企業である天童木工の椅子や穂積繊維のクッションを採用し、駅から山形の魅力に触れていただけるように演出した。



## 施設概要

- 開業日 : 2015年3月7日
- コンセプト : 四 SHIN 五感
- 店舗面積 : 約17,500㎡
- 営業時間 : 店舗 7:00~20:00 ※店舗により異なる  
観光情報センター 9:00~19:00 ※季節により異なる

長野駅の改札正面に、長野市の観光情報センターとJRのカフェを併設。信州の魅力を感じてもらえるような一体のデザインコンセプトで整備し、双方の行き来も可能にした。カフェで購入した飲食を観光情報センターに持ち込んでいただくことも可能になっている。



# 熱海駅 ラスカ熱海

駅ビル・駅構内店舗と一体となった観光案内所

連携型

## 施設概要

- 開業日 : 2016年11月25日
- コンセプト : 観光客と地元生活者が交わる新・観光地型駅ビル
- 延床面積 : 約2,600㎡
- 営業時間 : 店舗 9:00~21:30 ※店舗により異なる  
観光案内所 10:00~18:00



熱海市

観光案内所の運営委託

熱海駅  
観光案内  
協議会

連携

JR東日本  
らすか熱海

観光案内所前のラウンジはらすか熱海側で整備。

観光案内所では、館内案内やJRの観光等イベント受付も対応していただいている。





# 吉祥寺駅 アトレ吉祥寺

駅ビル・駅構内店舗と一体となった観光案内所



一体型

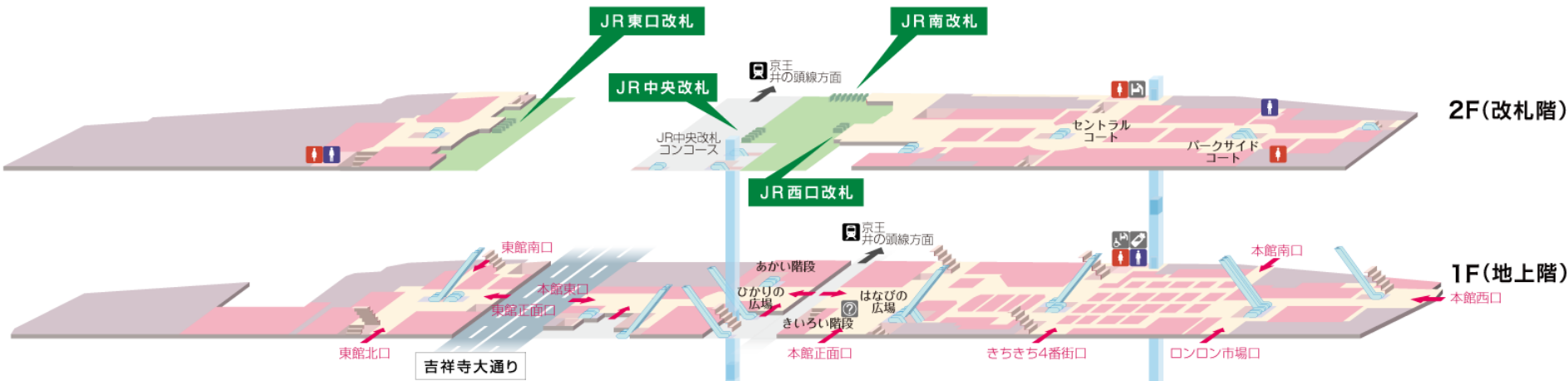
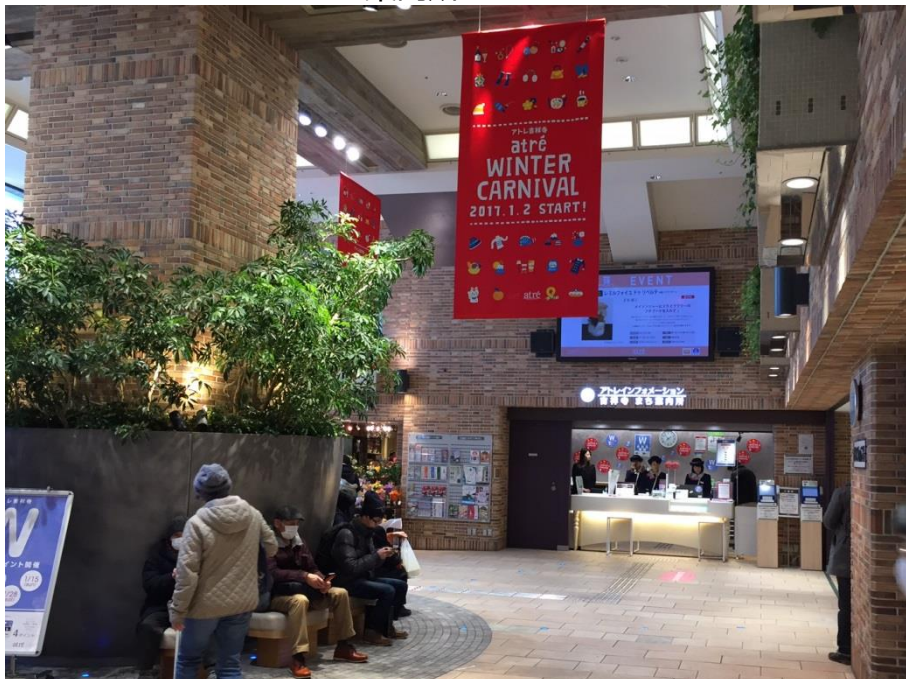
- 施設概要
- 開業日 : 2010年9月21日
  - コンセプト : 私のいつもを満たす場所
  - 店舗面積 : 約12,400㎡
  - 営業時間 : 店舗 10:00~23:00 ※店舗により異なる  
まち案内所 10:00~21:00

武蔵野市

まち案内機能の運営委託

アトレ吉祥寺

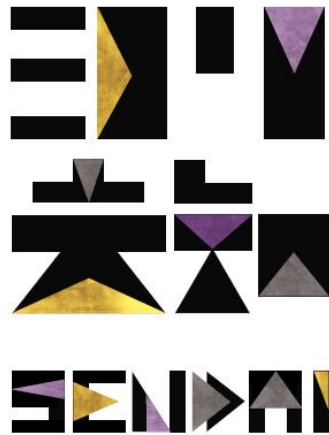
アトレの館内インフォメーションで武蔵野市のまち案内機能を受託。  
増員分の人件費を市から負担していただいている。



## 2. 駅全体で地域魅力発信に取り組む事例の紹介

信州 100 stories

“長野駅”で100通りの信州を知る



みち  
冒険しよう、陸の奥へ。

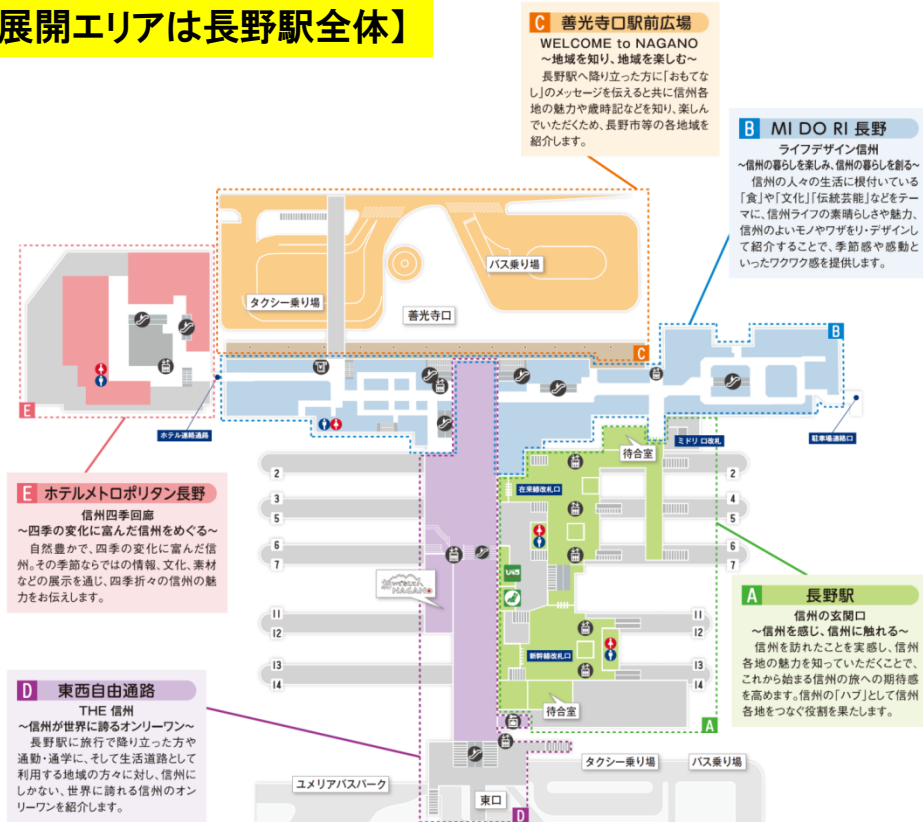
「ヨリ未知SENDAI」が目指すのは  
“どこかへ「寄り道」したくなる情報が集まった駅”

# 『信州100stories』とは

長野駅全体をフィールドとした、信州ブランドの発信

⇒「長野駅で100通りの信州を知る」をテーマに、長野駅・駅前広場・駅ビル等の駅周辺エリアが一体となって信州ブランドによる環境演出（コンテンツ設置とイベント展開）を行い、長野駅でお客様に多様な信州を感じて楽しんでいただき、信州各地を訪れる旅のきっかけにもしていただくという取り組み。

## 【展開エリアは長野駅全体】



## 【行政やグループ会社と共同の取組】



# 『信州100stories』とは

駅全体で地域魅力発信



漆塗り番線サイン



長野県産材 木タイル



おらっちBOX (展示棚)



十八丁碑

## 長野駅 エリア

## 東西自由通路 エリア



信州ゆかりの木工家具



カラマツ材のデザインウォール

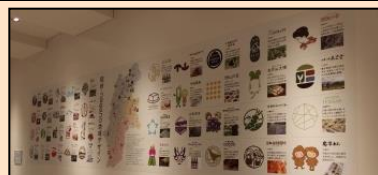
## MIDORI長野エリア



「壁画 静映」

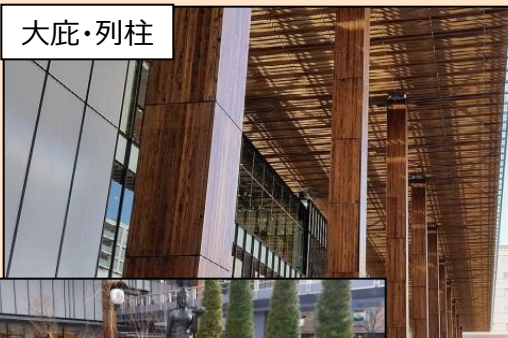


りんごのオブジェ



信州・nagano地域デザイン

## 善光寺口 駅前広場エリア



大庇・列柱



如是姫像

## ホテルメトロポリタン 長野エリア



信州紬



木曾漆器

# 『ヨリ未知 SENDAI』とは

仙台駅全体をフィールドとした、東北エリアの魅力発信

⇒ 仙台駅で「地域の魅力」を発信する情報に触れた人が、映画を見たり買い物に行くような気軽さで「ちょっと旅」に出てもらえるような、ストーリー性あるエモーショナルな映像やコンテンツや空間演出を散りばめ、仙台やと東北各地のファンを増やすための取組み。

## 展開イメージ

今までの生活行動パターン



新たな使い方への気づき



金庫として活用される仙台筆筒



仙台駅

新しい情報に溢れる空間



ICTや映像を活用したエモーショナルな情報発信

凡例

- ← : お客様の動き
- ① : プロモーション活動
- ② : 「行く」に繋がる仕掛け

改めて認められる価値への気づき



仙台グラス

ヨリ未知から生まれる新たな行動パターン



仙台駅をきっかけに一步旅に出る

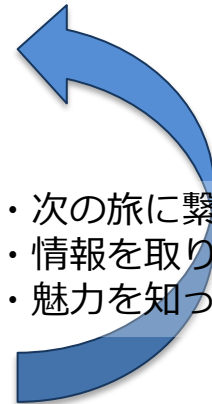


宮城県や東北の観光地



例) 筆筒房見学

- ・ 次の旅に繋げる
- ・ 情報を取りに仙台駅に戻る
- ・ 魅力を知って帰る



# 『ヨリ未知 SENDAI』 行くにつながる仕掛けづくり

## ○エモーショナルな情報発信



現地を訪問したくなるような  
展示物にまつわる映像の放映

駅の中に複数設置する映像モニターでは、鳴子こけしや、玉虫塗など伝統工芸品の工房での生産工程や、東北各地の祭の様子などの臨場感あふれる映像を放映します。美しい映像を見ると、現地で本物に触れたいという気持ちが高まります。

## ○伝統工芸の使い方提案



購買に繋げる、展示物の使い方提案

3階牛たんすし通り付近の展示棚では、食器として使うことのできる仙台・宮城の伝統工芸品をディスプレイします。暮らしに工芸品を素敵に取り入れるための使い方を提案します。

## ○仙台・宮城の食を通じた地域の魅力発信



エキナカ・駅ビル「ヨリ未知」限定メニュー  
オリジナル商品の開発

2階お土産・カフェの融合店舗と、3階エスパル東館レストランフロアの各店舗では、銘菓を使用したスイーツや地産地消メニューなど仙台・宮城「ヨリ未知」限定メニューをご用意。メニューで使われている食材や生産者にまつわるストーリーは、WEBなどからより深く知ることができます。

### 3. 街に開いた高架下・駅ビルの活用事例の紹介

# りんごのひろば

— 駅ビルで展開するコミュニティスペース —



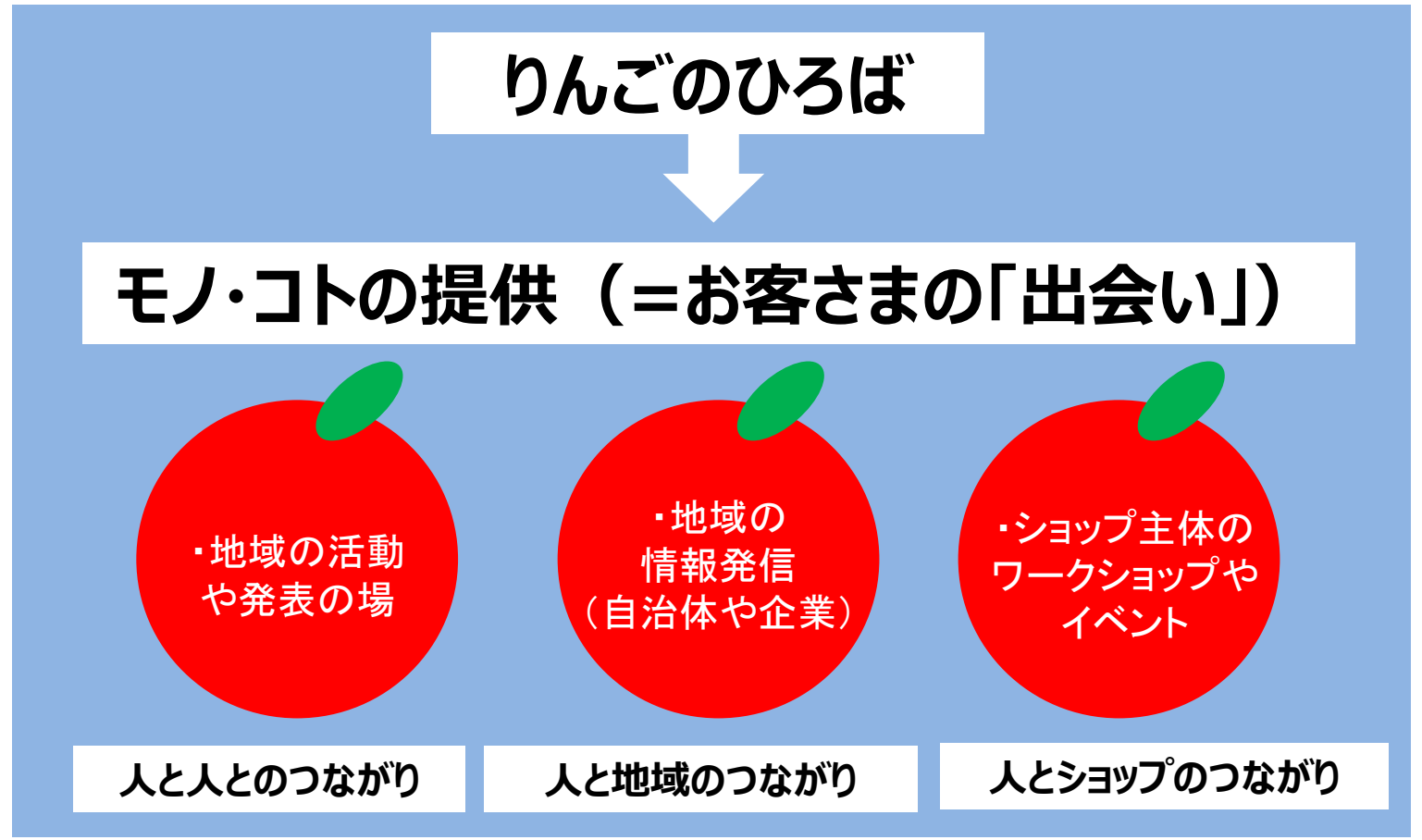


- 地域に開放したイベントスペースの創出⇒地域連携
- 地元行政や企業・団体と連携した地域情報発信イベント等の開催

コミュニティスペースコンセプト

## りんごのひろばでは、 新たに生まれる「**出会い**」「**つながり**」を大切に育みます。

りんごのひろばでは、お客さまの「身(実)になる」モノ・コトの提供(=出会い)を通じて、「人と人とのつながり」「人とモノ・コトのつながり」「人と地域のつながり」を創出します。様々な「出会い」「つながり」を育むことで、お客さまの日常を「ちょっとハッピー」に、「楽しく」していきます。



# りんごのひろばの特徴

好立地

## 自由通路の直上階3F, 駅ビルの中心に立地

- 駅ビルの中でも一等地
- お客様の主動線上に配置
- 長野駅のパブリックスペース的な位置づけ

原則  
無料

## 利用しやすいイベント広場

- ホームページ等か自由に応募が可能
- 「りんごのひろば」のコンセプトに合致するイベントであることが条件
- 物販のみのイベントは原則NG

地域が  
主役

## 館はサポートに徹する

(館の販促イベントを除く)

- 地域住民、地元企業、行政、ショップが主催のイベントが中心
- ポスター・HPにより告知宣伝
- 当日までの人的・備品等のサポート



# りんごのひろば利用実績



・・・地域の方々の発表とお客さまとの交流の場として



地元チアリーディングサークル  
パフォーマンス



地元リコーダーサークル  
パフォーマンス

# りんごのひろば利用実績

・地域の  
情報発信  
(企業)

・・・地域の賑やかしやお客さまが楽しめる情報発信の場として



NHK長野放送局  
NHKフィギュア展



FM長野  
人権週間 公開生放送

# りんごのひろば利用実績

・地域の  
情報発信  
(自治体)

・・・お客さまが楽しめる行政イベントやお客さまの役立つ  
情報発信の場として



金沢市 ラ・フォル・ジュルネ金沢  
長野駅コンサート(新幹線延伸記念)



長野県 栄養士会 健康食品講座

# りんごのひろば利用実績



・・・ショップからの「コト」発信、ショップそしてMIDORIの  
魅力発信



濱文(和雑貨店)

ワークショップ「手ぬぐいで遊ぼう」



タリーズコーヒー

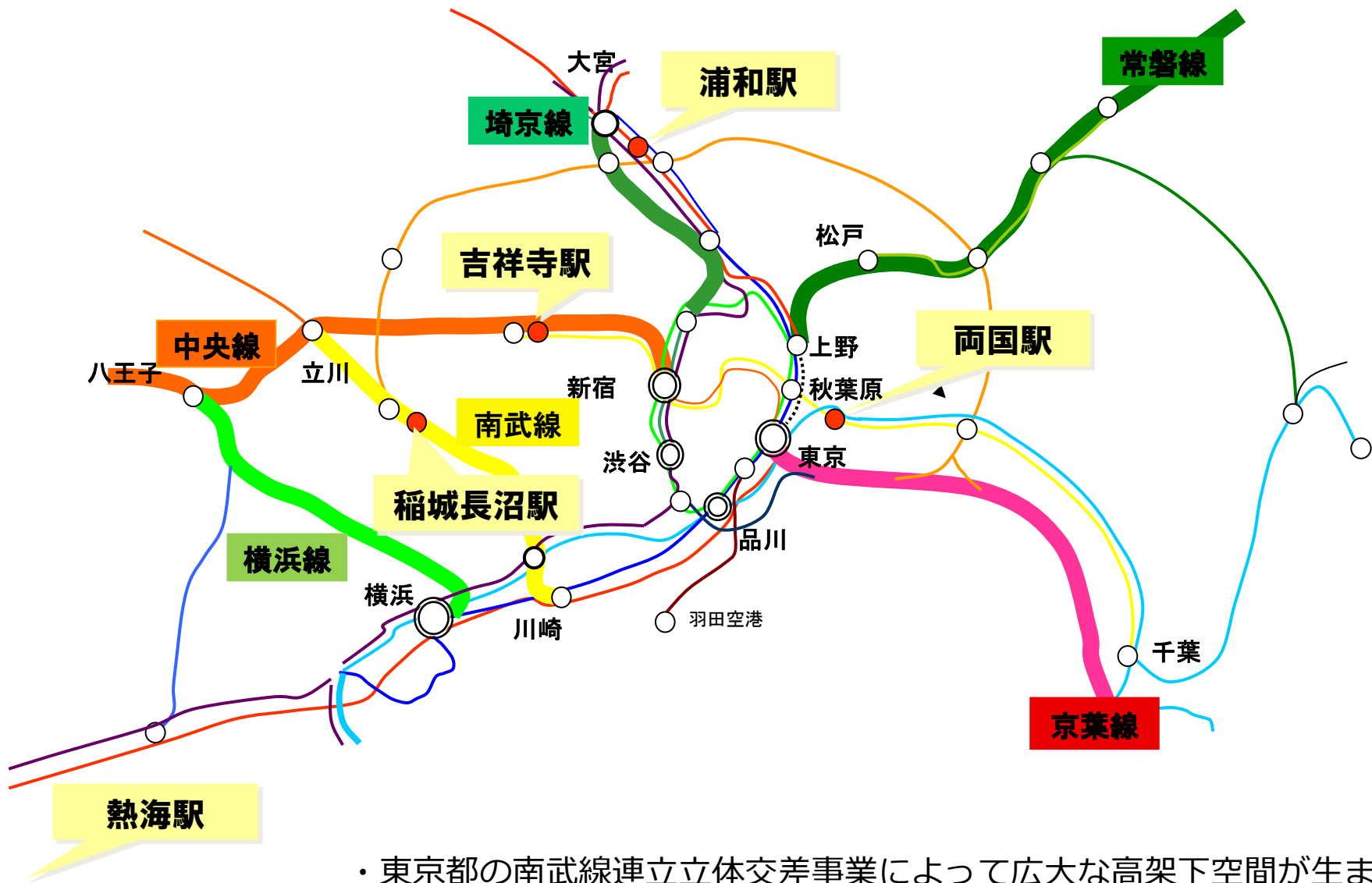
ワークショップ「Let's ハンドドリップ」

# くらすクラス

— 高架下で まち・人のつながりを育む学びの場を育む —



# 稲城長沼駅はどこに位置しているか？



- ・ 東京都の南武線連立立体交差事業によって広大な高架下空間が生まれた
- ・ 稲城長沼駅の乗車人員は約 7.1 千人/日
- ・ 南武線から小田急線に乗り継いだ場合、新宿駅まで約35分



# くらすクラスについて

いまここにあるいなぎの暮らしを通じて、人と人が出会い、結びつき、誰もがより豊かな暮らしを実現する。その、ひとつのきっかけとして「くらすクラス」があります。

「くらすクラス」は、いなぎだからこそその魅力の創造・共有、誰もが気軽に参加できる学びの場を展開します。そして居心地のよい緩やかな、まち・人とのつながりを育みます。

## くらすクラス

### くらす

いなぎに「暮らす」ということ  
—自然、食、環境など、いなぎならではの資源を  
いかした豊かな“暮らし”を実現する—

### クラス

誰もがフラッと立ち寄れるまちの  
「居場所」であるということ  
—暮らしを通じて、人が出会う、つどう、人をつ  
なぐ、新しいことを生み出す“学びの場”を実現  
する—

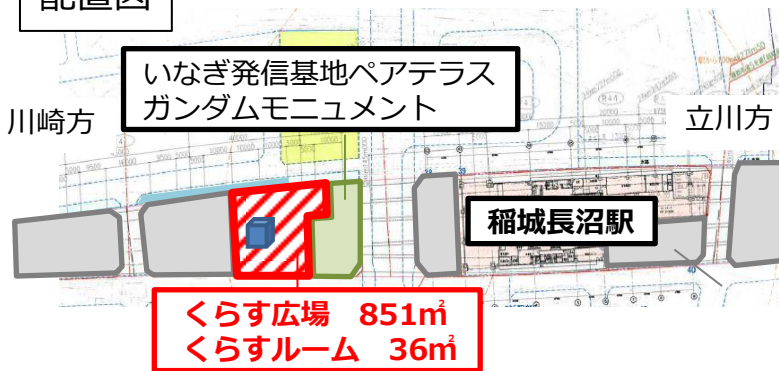
ロゴは、「老若男女、幅広い方々に受け入れて頂きやすいもの」をコンセプトに作成しました。  
また、「クラス」のイメージである黒板色を採用しました。

# 南武線「くらすクラス」開業

## 2016年4月23日開校



### 配置図



# くらすクラスの授業の様子とスキーム

〈事業主体〉  
JR東日本

業務委託

〈企画・運営支援〉  
(株)Energy Labo

業務委託

〈運営〉  
一般社団法人  
いなぎくらすクラス

- ・開校5年後に一般社団法人が自立運営することを目指す。
- ・年間約24クラスを実施。



配置図

いなぎ発信基地ペアテラス  
ガンダムモニュメント

立川方

稲城長沼駅

スーパー

くらす広場 851㎡  
くらすルーム 36㎡

# 日常のくらす広場の様子

＜事業主体＞  
JR東日本

業務委託

＜企画・運営支援＞  
(株)Energy Labo

業務委託

＜運営＞  
一般社団法人  
いなぎくらすクラス

- ・ 日常もひろばを解放
- ・ 開業後5年以降も稲城長沼駅高架下広場の管理全般、備品管理、清掃業務等は一般社団法人へ業務委託予定。



# くらすクラスのイベント実施の様子

- ・ イベント実施については、開校1年目から一般社団法人が企画・運営を行っている。
- ・ 出店者からは出店料を収受している。

〈事業主体〉  
一般社団法人  
いなぎくらすクラス

一時貸付契約

〈貸主〉  
JR東日本

